

MACARON

～アレルギー検査の実施が当たり前の社会に～

令和3年12月

(株)パートナーファーム



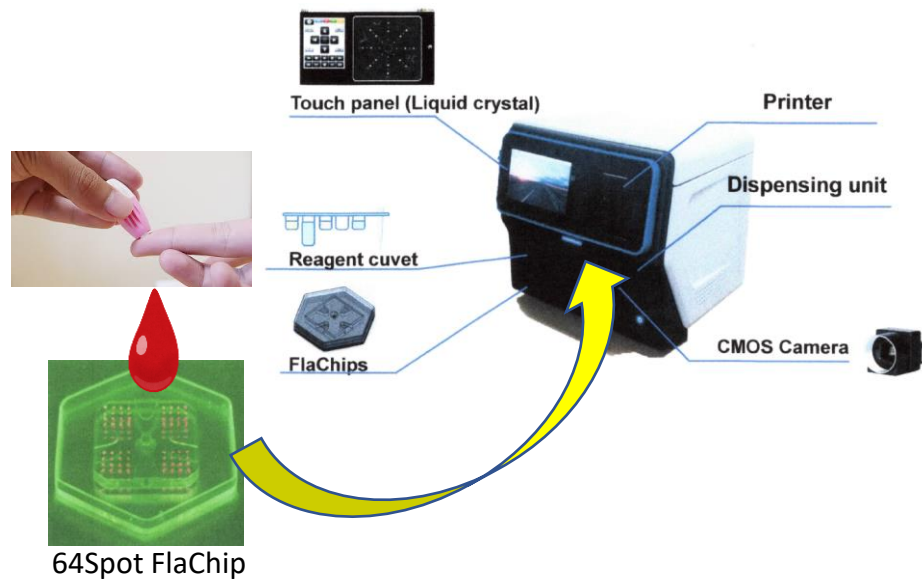
パートナーファーム

社名	株式会社パートナーファーム
事業内容	アナライザー開発・製造・販売
本社	東京都江東区 亀戸 3-59-10 電話 : 03-5627-7611 FAX : 03-5636-7612
設立	2007年9月17日
資本金	2,000万円
役員	代表取締役 中原昭雄
提携先	吉安龍仙生態総合開発有限公司 (江西省吉安市) 華金無紡布有限公司 (湖北省武漢市)

社長 中原 昭雄プロフィール：

1952年生まれ。東京都出身。
総合商社勤務を経て、家業を継ぎ、
発展させる。息子に家業を継いで、
(株)パートナーファームを設立し、
当初は発展途上国の開発に携わる
が、大病を患ったことから、医療の
大切さに目覚め、これまでにない
新しい発想でMACARONを開発し、
現在に至る。

MACARONとは



【何を計測できるの？】

目薬一滴程度の血液(50 μ l)でアレルギー反応物質を**15分**で検出

【特徴】

血液中の最大**64種類**のアレルゲン反応物質を同時にスクリーニングできる、当社が開発した次世代チップにより、その場で検査結果を得ることができるPOCT（迅速検体検査）機器。

【特許（取得済/申請中）】

< 取得済特許 >

- ・ 特許証：特許第6600861号（登録日2019年10月29日）
（国際出願番号：PCT/JP2016/061477）

< 申請中特許 >

- ・ 出願番号：特願2021-502126
（国際出願番号：PCT/JP2020/6695）

活用方法：アレルギー検査

【先進国、後進国都市部で】

3 すべての人に健康と福祉を



食物アレルギー有病率は「乳児で約5～10%、幼児で約5%」(*)とされる。アレルギー検査は2,3万円程かかることもあるが、家庭では検査しないことが多い。しかし、1回のみということが多い。アレルギー反応に関する相談がある。

小中学校に上がるまで年1回のアレルギー検査を行うことが望ましい。自治体保健所係員が順番に施設を巡回して検査することができ、最大64項目を安価にその場で検査できる。

*:「乳幼児の食物アレルギー対策に関する実態調査結果報告書」平成27年2月中部管区行政評価局

【後進国のへき地で】

3 すべての人に健康と福祉を



新生児・幼児のアレルギー検査を訪問する。へき地現場で行える。微量の血液で最大64項目のアレルギー有無が15分で計測可能。

機器は小型且つ電力消費量も小さく、専門技術者も不要のため、店舗装飾に移動・訪問ができる。



Design Image



ご清聴ありがとうございました